

2004年(平成16年)  
**10月9日**  
 No.1110

# いちかわ

広報

.....まちの相談直行便.....  
 市民生活に支障となることがあれば、すぐに現場に向き、道路などの危険箇所はその場で応急処置を行い、担当課に引き継ぎます。  
 本庁管内 ☎336・9666 行徳支所管内 ☎359・1743

70 聞こえますか...未来の足音  
 毎月第1~第4土曜日発行

発行/市川市 編集/企画部広報課 〒272・8501 市川市八幡1-1-1 Tel.047・334・1111 FAX.047・336・2300 URL <http://www.city.ichikawa.chiba.jp/> 電子メール [mailbox@city.ichikawa.chiba.jp](mailto:mailbox@city.ichikawa.chiba.jp)



もれのないようにいねいにサビ止めを塗る自治会のメンバー

## きれいなまちを 私たちの手で

自治会がボランティアで大型ベンチをペンキ塗り

私たちのまちを自らの手できれいにしようと、行徳地区の入船自治会は、公園のさびついたベンチにペンキを塗りなおしました。ペンキやハケ、ヤスリなどの材料は市で提供したほかは、無償のボランティア。こうした動きに市は注目し、応援をしていきます。

雲行きがあやしい9月25日の午前9時、入船自治会のメンバー12人が東浜公園に集まりました。古くなり、いたるところでさびが噴き出した四阿(あずまや)風のベンチ2基を、自分たちの手でペンキを塗り、新品同様のベンチに変えるためです。

塗装面の汚れとサビ落としに始まり、サビ止めのための下地塗り、翌日にペンキ塗りと2日がかりの作業。サビはほぼ全面に吹き出ているため、支柱から屋根裏までいねいにヤスリをかける作業が午前いっぱい続きました。建築関係の仕事に携わっていることから協力をかかって一人は、いねいに作業すれば、素人でも十分できます」と話していました。

行徳地区の公園の8割は、昭和40年、50年代の区画整理でできたもの。どの公園もベンチや柵、遊具などが古くなっています。こうした現状を知る入船自治会会長の山口純一さんは、自治会の会合でこの提案に注目しました。「市が直してくれるのを待つではなく、私たちができることは私たちがやりますよ」というものでした。行徳支所との数回の打ち合わせで、材料を市が提供し、自治会がボランティアで作業をするという、今回の取り組みが実現しました。

山口さんは、「わたしたちが公園をきれいにすると子どもたちが見て、大切に公園を利用してくれるようになるのではないかと期待を述べていました。入船自治会の試みは、市が材料を提供した以外はまったくのボランティアです。同じような機運が広がることを市は期待しています。行徳地区では支所地域整備課、その他の地区では公園緑地課で相談を受け付けます。」

## つくる喜び実感



きれいに刈り取れるかな...

米っ人くらぶが稲刈り  
 たわに実った稲穂が5枚の田んぼを黄金色に染めていました。9月19日、大野4丁目のごも水田で米っ人くらぶの会員約150人がこれらの稲を刈り取りました。

子供たちに米作りを通して、自然とのふれあい、つくる喜びを体験してもらおうと、地元の農家のかたがたの指導・協力を得て、平成12年に米っ人くらぶをつくりました。

5月のたねを平らにする「しんかき」を皮切りに、「田植え」「草取り」「案山子づくり」をこなしてきました。泥まみれになってやった努力の甲斐があつてこの日の稲刈りを迎えたわけです。

「鎌はまっすぐ引くのではなく、円を書くように回すときれいに刈れます」。鎌の使い方や稲の束ね方などの説明を受けたあと、いよいよ刈り取りです。植えた稲は、もち米とうるち米。はじめは苦戦していましたが、慣れてくるうちに黄金色の田んぼが見えるうちに土色に変わっていききました。

今年の夏は、暑く日差しが強い日が続きました。昨年に比べ収穫量は多く豊作でした。刈った稲は、10月17日(日)の感謝祭で、おもちやおにぎりにして、みんなで食べます。

米っ人くらぶは、毎年3月に会員を募ります。高校生以下であればだれでも参加できます。(地域教育課)

市川市文化振興財団 <http://www.city.ichikawa.chiba.jp/shisetsu/kaikan/> ☎379・5111

<p>移動美術館「動物と植物」        IN幸小学校  <b>10/14(木)</b>        伊東深水(素描)池        午前9時~午後5時        市立幸小学校 無料</p>	<p>松山千春        コンサート・ツアー2004        [冬がやってきた]        文化会館大ホール        午後6時開場、        午後6時30分開演        全席指定 6,800円        チケット10月16日(土)発売</p>	<p>新人演奏会  <b>11/27(土)</b>        文化会館小ホール        午後1時30分開場、        午後2時開演        全席自由 500円        チケット10月17日(日)発売</p>	<p>木内ギャラリー 問い合わせ ☎371・4916  <b>てこの森 木内邸日曜音楽会</b>        フィンランド民族音楽        午後1時30分開場、午後2時開演        無料(当日先着40人) <b>10/17日</b>  <b>てこの森 木内邸手工芸展</b>        午前10時~午後4時 <b>10/15(金)~31日</b></p>	<p>&lt;市制70周年イベント&gt; 室内楽「ショコラ・ヴィルトオーズ・ジャパン」        文化会館小ホール 午後5時~6時公開リハーサル 無料(定員442人)        午後6時~8時器楽クリニック 無料(往復はがきで申し込み) <b>11/2(火)</b>  <b>器楽クリニック受講者募集</b> 指導者:現在ベルギー国立管弦楽団に所属する石本 弾(コントラバス) 池北 じゅめ(ショコラ・ヴィルトオーズ・ジャパン)のメンバー7名 募集人数:ヴァイオリン20名、ヴィオラ10名、チェロ10名、コントラバス10名、ホルン20名【応募多数の場合は、抽選】 参加資格:上記楽器経験者、小学校4年生以上        申込方法:往復はがきに郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢・楽器・経験年数・返信用の宛名を明記。(1枚で1人の申込み) 申込期限:10月18日(月)【当日消印有効】 宛先:〒272-0025大和田1-1-5市川市文化会館「器楽クリニック」係へ 問い合わせ:市川市文化振興財団</p>
---	---	---	--	---